

2025年度 児童発達支援 支援プログラム（年間）

	4・5・6月	7・8・9月	10・11・12月	1・2・3月
目標	身体の基礎づくりⅠ（中心軸・姿勢保持・正中交叉） 身辺の自立 友達への意識づけ 安全への意識づけ	身体の基礎づくりⅡ（中心軸・姿勢保持・正中交叉） 身体図式の発達促進Ⅰ 手首や指を使った細かい動きに慣れるⅠ 集団への意識づけ	身体の協応・協調運動をおこなう 身体図式の発達促進Ⅱ 手首や指を使った細かい動きに慣れるⅡ 友だちと協力して活動する 言葉・数への関心を持つ	身体の協応・協調運動をおこなう 運動の企画ができる ルールのある遊びができる、勝ち負けを知る 言葉・数への関心を高める
粗大運動	からだの中心軸ができる 姿勢を保つことができる（立ち直り） 保護伸展がとれる（前後左右） 歩く（集団で動く、止まれがわかる） リズム遊びを楽しむ	体幹が強化される・バランスを調整して動く 正中交叉の動きができる からだの回旋や重心移動を使う動きができる 身体像づくり（身体の輪郭が分かる、手足が分かる）	手や足の左右を協調させて動く 身体像づくり（身体の各部分の位置や身体の幅や大きさが分かる） 力の加減ができる リズムに合わせて動く 鉄棒	身体の向きを変換させて動くことができる 遊具同士が組み合わされた活動でどのように動いて進んでいくかを考えることができる 走る（呼吸を持続させて運動できる）
	よつぱい、たかぱい、すりぱい、ほふく前進、しゃがんでじょんぶ			
微細運動	掌を使う、指を動かすことができる（粘土でつまむ/伸ばす/ちぎる、丸める、型抜き、形づくり） せんたくばさみではさむ・外すができる	手首を使って混ぜるができる（スライム） はさみを操作して切ることができる（はさみ） ひも結び（くぐらせてむすぶ）	楽器遊びで同時打ち、交互打ちができる 手遊びを楽しむ 細かい手先の操作ができる（はさみ・糊付け・スタンプ・運筆）	細かい手先の操作ができる（折り紙・はさみ・運筆・粘土）
	補足） 粘土（つまむ/伸ばす/ちぎる→丸める→型抜き→形づくり）・スライム・描画・折り紙			
社会性	友だちが同じ活動の場にいることに気がつく（友達への意識づけ） 友達に関心を向けることができる（順番を）待つことができる	お友だちが集まれば一つのまとまりをもった集団になることがわかる（集団への意識づけ） 遊具の共有や交代ができる	友だちと力を合わせて運動できる（友達と協力して一つの活動をする）	友だちと競い合って遊び、勝ち負けがわかる（負けてももういっかいや仕方がない）
知的	色がわかる 大きい・小さい・長い・短いがわかる 危険な場所や危険な行動を知り、安全への意識を高める	形がわかる 高い・低い/遠い・近い/多い・少ないがわかる	言葉や数に注目する お話を聞いて、物の名称や特性を知る 数がわかる（数字、順序、数と物との対応）	ルールを理解する お話を聞いて、楽しむことができる（登場人物、お話を順序など内容がわかる） 数をつかった遊びを楽しむことができる（数字、順序、数と物との対応） お金の種類がわかる、交換がわかる
身辺自立 課外活動	準備（靴の脱ぎ履き、服の着脱、手洗い、荷物） 避難訓練（地震・消火）6月	七夕（自分のねがいごとをみつける）	避難訓練（地震・消火）10月	